



試験出題要綱

資格: *SuperStream-CORE Professional*

◆参考文献(製品マニュアル)

- *SuperStream-CORE* システム管理者ガイド
- *SuperStream-CORE* システム操作ガイド
- *SuperStream-CORE* システム設定ガイド

◆推奨トレーニングコース

- *SuperStream-CORE* 基礎実習コース
- *SuperStream-CORE* アドバンス実習コース
- *SuperStream-CORE* 導入コース

※トレーニングコースについては、*SuperStream Support Information(SSI)*を参照ください。

◆試験トピックス

(1) 基本的な動作環境

- ・ *SuperStream* の基本的な稼働環境の識別
- ・ ユーティリティプログラム *ClientMGR* と *StreamVision* 目的

(2) パッケージ機能の具体的な使用方法と設定

- ・ 適用範囲の確認
- ・ 会社設定
- ・ データ管理キー項目
- ・ 仕訳入力方針
- ・ 外部システム仕訳取込方針
- ・ その他使用機能の方針

(3) パッケージマスタ登録について

- ・ 基本マスタ登録
- ・ オプションマスタ登録

(4) 残高移行について

- ・ 既存システムからの移行方法の検討
- ・ 本番データ移行計画とタイミング
- ・ 検証方法と検証範囲の決定

(5) 運用計画の決定

- ・ 日次、月次、年次処理の運用検討
- ・ 実務運用者用の内部教育指導

◆試験概要

- 設定時間 : 60 分
- 合格ライン : 75%
- 試験形式 : コンピュータに用意されたテスト問題に、マウスやキーボードを使って解答する方式です。
- 問題形式 : 選択問題
- 資料閲覧 : 試験会場への参考資料持ち込み、試験中の参考資料閲覧はできません。

◆出題方式

テスト問題は、全て選択式の問題です。記述式の問題はありません。

選択式の問題には、「単一選択方式」と「複数選択方式」があります。

◇単一選択方式 : 解答を、1つしか選ぶことができない問題です。

選択肢の中から、最も適切な解答を選択することになります。

◇複数選択方式 : 解答を、複数選ぶことができる問題です。

正解であると思われる解答全てに、チェックをすることになります。

ただし、複数選択方式であっても、正解が1つしか存在しない場合もあります。

◆問題サンプル

解答選択肢は、問題により複数表示されます。『ラジオボタン』での表示の場合は単一選択方式、『チェックボックス』の場合は 複数選択方式での出題となります。下記の問題例をご参照ください。

例1)

問題	<p>次の要件に対して、どのような運用を行う事ができるか。答えなさい。</p> <p><要件></p> <p>勘定科目「買掛金」について、現状は補助科目管理が不要であるが将来的には補助科目管理が必要になる可能性が高い。</p> <p>ただし、その際に別の勘定科目コードを設ける事は避けたい。</p>
解答選択肢 (単一選択方式)	<p><input type="checkbox"/> 現状は、「売掛金」科目について「補助科目管理=なし」で運用を開始する。補助科目管理が必要になった際に、「補助科目管理=あり」に変更すればよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 「売掛金」科目について「補助科目管理=あり」で運用を開始する。補助科目はダミーとして1つだけ用意し、仕訳入力時にこの補助科目コードを指定しておく。補助科目管理が必要になった時点で、補助科目マスタを充足させる。</p>

例2)

問題	<p>次のようなセキュリティをかけたい場合、A社員の【ユーザーマスタ登録】で、どのような制御を行なえばいいか。有効な項目を選択しなさい。</p> <p><セキュリティ内容> A社員にのみ、「仕訳伝票更新」処理を許可したい。</p>
解答選択肢 (複数選択方式)	<p><input type="checkbox"/> 「他の伝票更新」にチェックをする</p> <p><input type="checkbox"/> 「処理区分=両方」として指定する</p> <p><input type="checkbox"/> 「メニューセット」として、「仕訳伝票更新」が含まれているメニューセットを設定する</p>

以上